令和6年度【貸切】

乗務員に対する一般的な指導及び監督　実施計画表

日本交通産業株式会社

	実施予定月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① バスを運転する心構え ・バス事業の公共性と重要性 ・バス事故の社会的影響 ・安全運転の心構え	4月 1月	●									●		
② バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと ・バス運行に係る法令 ・義務を果たさない場合の影響の把握	5月 10月		●					●					
③ バスの構造上の特性 ・バスの特性に合わせた運転 ・多様化する車両に合わせた運転	6月 12月			●						●			
④ 乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項	6月 1月			●							●		
⑤ 乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 ・乗降時の乗客の安全確保 ・高齢者、障がい者の乗車時の安全確保	8月 2月					●						●	
⑥ 運行経路・営業区域における道路及び交通の状況 ・運行経路における道路、交通情報の把握 ・情報に基づく安全運行のための留意点	4月 11月	●							●				
⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ・危険予測運転の必要性　・指差呼称及び安全呼称 ・危険予測のポイント　・緊急時における適切な対応 ・危険予知訓練	8月 3月					●							●
⑧ 運転者の運転特性に応じた安全運転 ・適性診断の必要性 ・適性診断結果の活用方法	7月 3月				●								●
⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法 ・交通事故の生理的、心理的要因　・ヒューマンエラーを防ぐために ・過労運転防止のための留意点 ・飲酒運転防止のための留意点	6月 9月			●			●						
⑩ 健康管理の重要性 ・健康起因の事故と健康管理の必要性 ・健康管理のポイント	4月 10月	●						●					
⑪ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 ・運転支援装置に係る事故の事例 ・運転支援装置の性能及び留意点	7月 12月				●					●			
⑫ 非常用信号用具（非常口・消火器等）の取扱い	5月 12月		●							●			
⑬ バスジャック、テロ、異常気象時、車両火災発生等の緊急時における対処方法	9月 2月						●					●	
⑭ ドライブレコーダー記録の活用 ・運転者の運転特性に応じた安全運転について ・ヒヤリハットの共有	7月 1月				●						●		
⑮ 適性診断結果の活用・添乗指導	受診後												